

第10回 多文化交流フェスティバル

多文化まちづくりの会のメンバーが協力し、さまざまな国の文化を体験できるお祭りを開催しています。各国の音楽や料理を楽しみながら、いろいろな国の文化とふれあう屋外イベントです!!

ステージプログラム

No.	時間	題名	団体名
1	10:45	中国獅子舞	神戸華僑総会無獅隊 幼獅班
	11:00	開会・あいさつ	
2	11:10	中国獅子舞	神戸華僑総会無獅隊
3	11:30	朝鮮舞踊-扇の舞-	神戸朝鮮小中級学校舞踊部
4	11:50	ブラジル・ポピュラー・ミュージック	コンジュント・エミ・ペ・ペ
5	12:10	ブラジルダンス	NPO法人 関西ブラジル人コミュニティCBK
	12:30	参加団体紹介	多文化まちづくりの会
6	12:50	沖縄伝統エイサー	エイサーオハナ
7	13:10	中国伝統舞踊	神戸中華同文学校
8	13:30	南インド古典舞踊 -バラタナーティウム-	バラタ・アート・カンパニー
9	13:50	チャンゴ演奏 -ブンムルパンクッ-	テルテッカジ
	14:10	民族衣装ファッションショー	イベント参加者
10	14:30	歌	K-POP歌手 WONWOO (サプライズゲスト)
11	14:50	サンパショー	RAIO DE SOL
		閉会	

会場にはさまざまなお楽しみブースがあります。

- お手玉・ピンゴ
 - アジアの遊び
- (アジアの国のおもちゃを体験できます)
- 遊びに来て下さいね~!



日時 2016.10.23 (日) 11:00 ~ 15:00 場所 東遊園地 (神戸市役所1号館南側)

各国屋台

- 飲食**
- ブラジル...パステウ、コシニャー、リゾレス、リンギイサ、グアラナ(飲み物)
 - 中国...豚まん、ゴマ団子(飯)
 - 韓国...チヂミ・トック・マッコリ
 - 朝鮮...キンパ・トッポギ
 - フィリピン...炭焼きバーベキュー
 - ベトナム...牛肉のフォー、揚げ春巻き、チー
 - トルコ...トルコアイス、ケバブ
 - インド...タンドリーチキン、インドカレーとナン、ラッシー、チャイ
 - ミャンマー...ミャンマー料理
- 雑貨** ラトビア共和国、ベトナム、アフリカ、東南アジア、ロシア
- 体験** スーパーボールすくい、おもちゃ、おかし釣り、ネイル、日本のあそび、アジアのあそび、お手玉ピンゴ

【主催】多文化まちづくりの会 【後援】神戸市、独立行政法人国際協力機構、(公財)神戸国際協力交流センター
【協力団体】神戸華僑総会、在日本大韓国民団東神戸支部、在日本朝鮮人総聯合会東神戸支部、ワークメイト、NPO法人関西ブラジル人コミュニティCBK、ベトナム夢KOBE、神戸トルコ友好協会(トルコペ)、神戸女子大学、神戸山手学園、神戸学院大学

協賛

(株)神東社、(株)金本設備工業、(株)井上商事、韓国民団兵庫県本部 団長 李圭燮、海外移住と文化の交流センター有志、石法務司法書士事務所、福順号、神戸元町商店街連合会

公益信託 神戸まちづくり六甲アイランド基金助成事業

多文化まちづくりの会

多文化共生ニュース

第10号

たぶんかきょうせい

多文化まちづくりの会とは...

「多文化まちづくりの会」では、外国人コミュニティのメンバーや多文化共生のまちづくりに関心のある人が集まって、さまざまな取り組みを行っています。国籍の違う人どうしが互いの文化を知り、理解し合うことのできるまちを目指しています。イベントや情報紙の発行を通じて地域の方々と外国との交流を深め、多文化共生のまちづくりに取り組んでいます。

多文化交流フェスティバルを開催しました!

昨年10月に、生田川公園で、いろんな国の食べ物の屋台やステージを楽しみました。今年は場所が変わって、東遊園地で開催です。たくさんの方々の催しを用意して皆さまの参加をお待ちしています!詳しくは裏面を見て下さい。

多くの方々の参加をお待ちしています!

多文化交流カフェ

地域の皆さまと外国人コミュニティのメンバーが各国のお菓子を楽しみながら、国の文化や習慣についてわきあいあいとし話合う交流イベントを開催しています。イベントは毎年2月に開催していて、今年の2月にも開催予定です。お気軽にご参加ください。



多文化まちづくりの会 参加団体紹介

神戸華僑総会
中国語講座の開設、民族音楽や舞踊等の友好交流活動を行っています。また、兵庫県下に住む華僑の証明書発行や生活相談のための窓口も設置しています。

在日本大韓国民団 兵庫県東神戸支部
大韓民国政府が唯一公認した在日韓国人の生活者団体として活動する一方、韓国語教室や文化事業などを通して、地域社会での日韓の架け橋の役割を担っています。

在日本朝鮮人総聯合会 兵庫県東神戸支部
在日同胞の生活や権利を守り、日本をはじめ世界の人々との友好親善を深める活動を行っています。

ベトナム夢 KOBE
「在日ベトナム人の支援」「ベトナム文化の発信」のための活動を行っています。活動の一環として、生活相談やニュースレターの発行等を行っています。

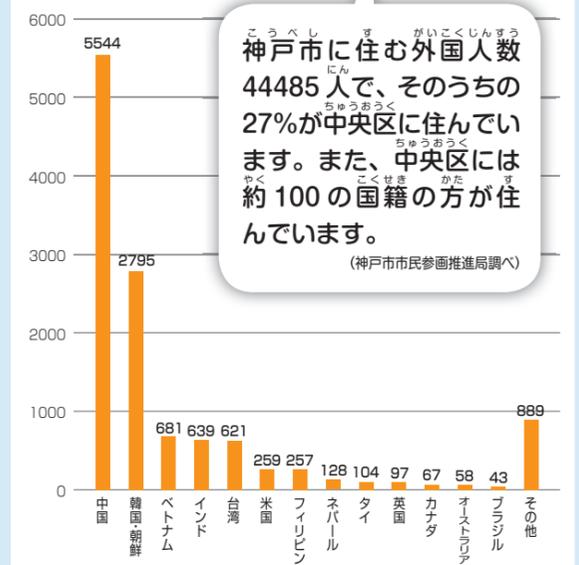
NPO法人 関西ブラジル人コミュニティ CBK
ブラジル人が日本で暮らしやすい環境をつくることを目的に設立されました。おもな活動としては、生活相談やポルトガル語教室、季節のイベントなどを行っています。

神戸・トルコ友好協会「トルコペ」
共に震災を経験した神戸(日本)とトルコの間生まれた絆を守り育て、次世代へ引き継ぐとともに、トルコの人々との交流を通じて生活・文化交流を図ることを目的に活動しています。

ワークメイト
日本に住むフィリピン人向け情報紙の発行や雇用促進サポート、日本語クラス、子どもの学習支援、居場所作り等を行っています。

神戸在住外国人、中央区には1万人

中央区に住む外国人(12,182人) 2016年8月



【問い合わせ】多文化まちづくりの会

中央区役所まちづくり推進課内 〒651-8570 神戸市中央区雲井通5-1-1 TEL: 232-4411 FAX: 242-3599

わたしのくにの花



中国の花「ポタン」



3000年以上の歴史があり、中華民国時代は法令により梅を国花として制定したときもあったそうです。

中国の国花は、ポタンとウメと一般的に言われていますが、法令で定められておらず、現在選定作業中です。ほかに蓮・菊・蘭などが候補に上がっていますが、ポタンとウメともに支持率が40%以上ののぼり、両方を国花にすることを支持している人も多数います。中国では伝統的に牡丹を「国の花」とする習慣があり、牡丹は西暦200年頃から薬草として栽培されていました。中国原産のポタンは、1500年以上前から栽培されてきました。野生種8種は全て中国で生育しており、唐宋時代から、ポタンは「国色天香」と呼ばれ、「花王」として愛でられました。唐代と清代、ポタンは国花に指定され、民間に深く浸透しました。また、梅の花の原産地も中国であり、梅花の栽培は



ブラジルの花「イッペー」



皆さんリオ・オリンピックはいかがでしたか。どの場面でも素晴らしい色使いをご覧になられたことと思います。ブラジルは自然が豊かな国で、人々は鮮やかな色が大好きです。花々は日本よりは種類が多く、色も鮮やかなものが見受けられます。昔、日本からブラジルへ渡った移民の人たちが、山の中でピンク色の花が咲く大きな木を見つけました。まるで桜のようだと思いを馳せ、感激したそうです。この木はイッペーと呼ばれ、一番きれいな黄色の花はブラジルの国花になっています。中央区山本通3丁目の「市立海外移住と文化の交流センター」ではこの木が植えられています。毎年5月の初めに花が咲きますが関西では珍しく、美しい花なので写真を撮られる人が多く居ます。来年の開花時にはぜひセンターにお越し下さい。私達関西ブラジル人コミュニティは3階に事務所がありますので、ブラジルの事をお話しましょう。



韓国の花「ムクゲ」



韓国の国花はムクゲの花で、「無窮花(무궁화)」と書きます。花言葉は「一途な心」「粘り強さ」であり、長い期間に渡って散っては咲く力強い生命力は、韓民族の歴史や民族性に例えられます。国歌である「愛国歌」の歌詞にも歌われ、国章や名誉を称える勲章にも無窮花のモチーフがデザインされています。鉄道の名称、ホテルのランクを示す星の代わりに、このムクゲの花が用いられるなど、深く親しまれ愛されています。



ベトナムの花「蓮」



ベトナムの国花は「蓮」です。ベトナム語では「Sen (セン)」と呼ばれています。蓮は、東南アジアや中国が原産地で、池や沼地などで生育する水生植物。直径約10cmから25cmもの白色や淡い紅色の美しく幻想的な花が、大きな葉っぱの隙間に咲きます。ベトナムでは、この美しい花びらをお茶にしたり、実を砂糖漬けのお菓子にしたり、茎をサラダとして食べます。また、ベトナム航空の飛行機の尾翼に蓮が描かれていたり、雑貨店では多くの器や刺繍などにもハスの花が使われていたりしていることから、蓮はベトナムの人びとに愛され、親しまれています。



トルコの花「チューリップ」



トルコの国花は、チューリップです。「チューリップといえばオランダでは？」と思う人も多いと思いますが、実はチューリップはトルコが原産とされていて、トルコの人々にとっては特別な存在です。その歴史はとても古く、歴史的な宮殿やモスクに貼られたタイルにもチューリップのデザインが描かれています。また、毎年4月になるとイスタンブールでは「イスタンブール・ラーレ・フェスティバル」という、街中をチューリップで彩る祭が開催され、春の訪れを告げる行事として親しまれています。



フィリピンの花「サンパギータ」



フィリピンの国花はサンパギータという名で、いい香りがします。サンパギータには愛の物語が伝えられています。その昔、ラカンビニという美しいプリンセスがいました。父が亡くなり、権力争いによって王国を乗っ取られてしまいます。そこへ、ラカーンという王子が現れ、彼女の国を助けてくれました。二人は恋に落ち、ある丘で結婚の約束をしました。ところが王子は戦いに出ることになりました。彼女は毎日丘から彼の帰りを待っていましたが、彼が帰ってくることはありませんでした。王子は亡くなり、亡骸は永遠の愛を約束したあの丘に埋葬されました。そして、彼女が埋葬された場所からいい香りのする白い花が咲き、Sampaguitaと名づけられました。



日本の花「桜」



じつは日本において、公式に定められた国花はありません。国花について広辞苑では「桜または菊」と記載されています。日本人に最も愛されている花といえば桜でしょう。古くから詩に読まれたり、公園でこさを敷いての花見といえば、日本人の伝統行事です。美しい花を一緒に咲かせる「生命の息吹」と、あっという間に散ってしまう「儚さ」を併せ持っている桜は、日本人の伝統的価値観にピッタリと合っているのかもしれない。